

Topics



情報通信エンジニア 優良団体表彰

情報通信エンジニアリング協会

情報通信エンジニア資格は、工事担任者のスキルと地位の向上を目的として平成17年12月に創設された（一財）日本データ通信協会による認定資格です。「情報通信エンジニア資格の取得に積極的に取り組んでいる団体を表彰し、その結果をPRすることにより、情報通信エンジニア資格の認知度および社会的地位の向上を図ること」を目的として、（一財）日本データ通信協会の諮問委員会である工事担任者スキルアップガイドライン委員会（委員長 小宮 一三 神奈川工科大学学長）が、平成21年度より表彰しております。

◎平成27年度表彰概要

工事担任者スキルアップガイドライン委員会は、平成27年度の優良団体として、選出した企業の5団体に対して表彰を行いました。情報通信エンジニアの有効期限は1年間のため、団体の資格者数は毎年変動します。現在の資格者は、1年以内に更新研修を修了した方となり、協会会員会社としては、企業の部で株式会社TOSYSが2位、NDS株式会社が3位となりました。株

式会社TOSYSは、6年連続の「優良団体表彰」の受賞となります。

本資格取得に向けて、各会社では人材の育成に努めておられる中で、情報通信エンジニア資格取得に支援を行い、工事担任者規則の努力義務規定の遵守と継続的な知識と技術等のスキルアップの修得にご尽力をいただいております。

◎企業の部表彰

順位	企業の部表彰 (官公庁除く)	資格者数*	支援内容
1	扶桑電通株式会社	50	・申請料、更新料ともに全額会社負担
2	株式会社TOSYS	45	
3	NDS株式会社	35	
4	大和電設工業株式会社（本社：京都市）	28	
5	株式会社日立システムズ	26	

※（一財）日本データ通信協会のデータベースより（平成27年9月30日の資格保有人数で集計）

情報通信エンジニア優良団体表彰を受賞して

今年度も「情報通信エンジニア優良団体表彰」を賜り、大変光栄に思っております。昨年からいかに資格者を増加させていくのか悩んでおりますので、その結果が出たことにひとまず安堵しております。

通信工事に携わる弊社にとって、作業者の工事担任者資格取得は必須であることから、全員でチャレンジしていこうと取組みを進めておりますが、近年の工担者資格取得は難関となっており、中々資格取得につながらず情報通信エンジニア資格者が増えない一因と感じております。

弊社では工担者資格取得はゴールではなく、そこからスタートとして「情報通信エンジニア」資格の取得・更新を奨励しております。「情報通信エンジニア」更新テキストには最新の技術情報はもとより工担者が必要とする技術情報等が網羅されているため、レポート提出により確実に学習することが可能で、社員のスキルアップにつながるものと考えております。

そのため今後も「情報通信エンジニア資格」の主旨を社員に浸透させ、工担者資格者全員が「情報通信エンジニア資格」を保有し、更新による自己研鑽を通じて最新情報の収集とスキルアップを図るとともに工事品質の向上に努めてまいります。ありがとうございました。

株式会社TOSYS NTT事業推進本部
品質工法部 部長 遠藤 正伸



左から遠藤氏、小川代表取締役社長

情報通信エンジニア優良団体表彰を受賞して

この度は「優良企業表彰」を賜り、大変光栄に思い厚く御礼申し上げます。

情報通信分野は急速に変化しており、お客様からも常に時代の変化・発展に対応した新しい知識・技術を持った工事担任者に工事を任せたいというニーズがあります。

また、工事担任者自身が常に「知識および技術の向上を図るように努めなければならない」という努力義務が規定されていることもあり、弊社では工事に必要となる工事担任者資格の取得と合わせて努力義務を果たしていることの証明となる「情報通信エンジニア」資格の取得に取り組んでまいりました。

情報通信エンジニア資格を取得することにより、更新テキストなどによりタイムリーな技術情報を提供していただき、最新の知識・技術の習得、自らのスキルアップに取り組むことができることから、今後も情報通信エンジニア資格の取得に取り組むとともに、すべてのお客様に「感動」していただくために、情熱をもって、信頼の技術と品質、サービスを提供し、常にスキルアップ、工事品質の向上に努めてまいります。ありがとうございました。

NDS株式会社 NTT事業本部
エンジニアリング部長 大嶋 誠



左から伊藤代表取締役社長、佐藤取締役NTT事業本部長